

プレスリリース

令和 8 年 1 月 23 日発信

報道関係 各位

若者に選ばれるまちづくりに向けた提案を市長へ報告
—地域課題解決に向けた PBL 成果報告会—

周南公立大学では光市と連携して、現在、光市が策定を進める「第 4 次光市総合計画」に向けてのプロジェクト型課題解決学習(PBL)を実施してきました。この度、本年度の活動成果を市長に報告する成果報告会を、以下のとおり開催します。

■ 報告会概要

1. 日時 令和 8 年 2 月 6 日(金) 10:30～
2. 場所 光市役所 3 階 大会議室 1・2 号
3. 報告者(予定) 周南公立大学 経済経営学部 伏木 貞文 教授
経済学部 3 年生 17 名(伏木ゼミ生、キャリア形成活動Ⅱ受講生)
4. 発表内容

伏木ゼミおよびキャリア形成活動Ⅱでは、「“若者に選ばれるまちづくりへの提案”～次期 総合計画策定に向けて～」をテーマに光市が策定を進める「第 4 次光市総合計画」に向けて、若者に選ばれるまちに必要なものを自ら生み出す“エア創業”を実施し、現状の把握・分析を行いました。成果報告では、若者、学生、市外在住者という立場ならではの視点を強みに、今後のまちづくりに寄与するアイデアをまとめ、光市長に直接、提案を行います。

＜プロジェクト型課題解決学習(PBL)とは＞

教育機関と企業・行政が連携し、学生が地域課題の解決に向けたプロジェクトを企画・実践しながら主体的に学ぶ教育プログラムです。実社会での経験を通して、課題発見力・企画力・提案力などを育むことを目的としています。

＜キャリア形成活動Ⅱとは＞

主に 3 年次に参加する、2 週間以上の比較的長期のインターンシップを行う本学卒業のための必須要件の実習科目です。1 年次の「キャリア形成活動Ⅰ」での就業体験等で得たキャリア形成意識をもとに、自分の適性を確認し、大学での学びが実社会でどう生きるのか、社会で何が求められているのかを知る機会となり、キャンパスでの主体的な学習に繋げるとともに、就職後のミスマッチ解消も目的としています。

＜本件に関するお問い合わせ＞

取組の内容について：周南公立大学経済経営学部教授 伏木 貞文
E-mail：fushiki24@shunan-u.ac.jp

取材・報道について：公立大学法人周南公立大学 経営企画部経営企画課広報室
TEL：0834-28-6880 E-mail：koho@shunan-u.ac.jp